

令和8(2026)年度 予算の概要・主な事業の内容

第6期総合計画がスタートする
令和8年度予算(案)



恵庭市 令和8(2026)年2月18日 公表

《令和8（2026）年度 恵庭市の予算（案）》

はじめに

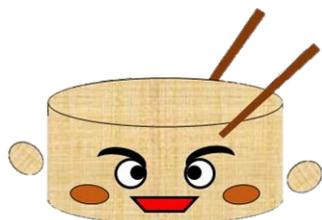
恵庭市では、市民がまちづくりに参画し、市民と行政それぞれが役割を担う「協働のまちづくり」を進めています。

そうしたまちづくりのために、行政は積極的な情報開示により行政の透明性を高めつつ、市民との情報共有を図ります。

予算についても、協働のまちづくりを進めていく上での大切な情報のひとつです。



★ 登場人物 ★
名前は「マネー大臣」です。
縁（¥）の下の力持ちでお金を大事に扱う
（恵庭市財政課キャラクター）



★ 登場人物 ★
名前は「マネー大根」です。
無駄な経費はサクサクと切っていく、
高いコスト意識の持ち主。
（恵庭市財政課キャラクター）

しかしながら、行政書類は専門用語が多く、財政関係のこととなると規模が大きすぎてわかりづらくなってしまいます。

市民の皆さんへ「できるだけわかりやすく伝えたい」という思いで作成した資料です。

これからも、市民の皆さんからのご意見をいただきながら、より理解が深まるものとなるよう心掛けた資料を目指します。

目次

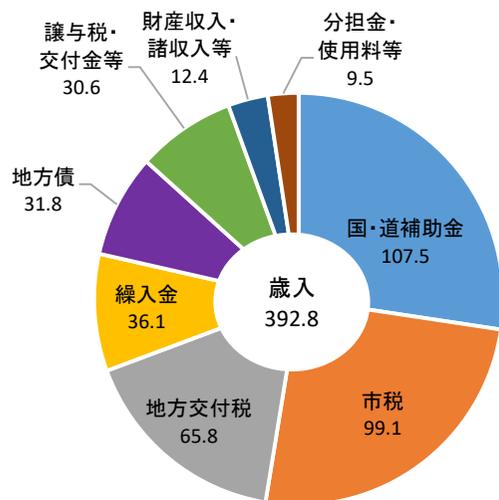
1. 歳入の状況・・・・・・・・・・・・・・・・01
2. 歳出の状況・・・・・・・・・・・・・・・・02
3. 令和8（2026）年度主な事業・・・・・・・・03



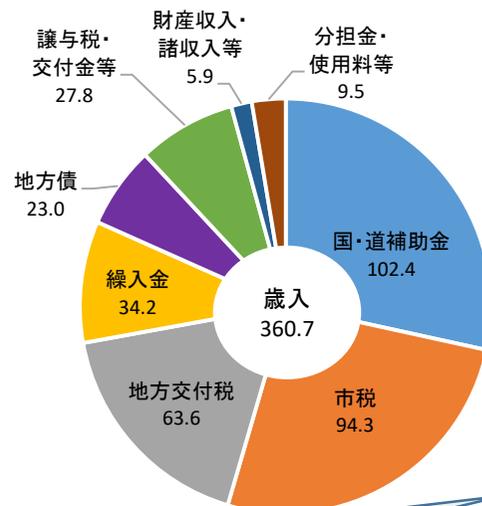
今年の歳入予算はどんな特徴なんダイ？

1. 歳入の状況

令和8（2026）年度一般会計当初予算額
（単位：億円）



令和7（2025）年度一般会計当初予算額
（単位：億円）



※このグラフは一般会計の統計です。

その他、国民健康保険事業や後期高齢者医療事業、介護保険事業など5つの特別会計があるほか、水道事業・下水道事業の2つの公営企業会計があります。

○数値で見る比較（単位：億円）

	R8	R7
国・道補助金	107.5	102.4
市税	99.1	94.3
地方交付税	65.8	63.6
繰入金	36.1	34.2
地方債	31.8	23.0
譲与税・交付金等	30.6	27.8
財産収入・諸収入等	12.4	5.9
分担金・使用料等	9.5	9.5
合計	392.8	360.7



【用語解説】

【国・道補助金】 国や北海道からの支出金

【市税】 市民の皆さんや法人の方に納めていただいた税金

【地方交付税】 国が一定基準に基づき市に交付する税

【繰入金】 積立金の取崩など

【地方債】 長期的な借入金

【譲与税・交付金等】 国・北海道が一定基準に基づき市に譲与するもの

【財産収入・諸収入等】 土地の貸付や売却収入、利子収入など

【分担金・使用料等】 施設やサービス利用者に負担していただくお金など

○市税では、前年比+4.8億円としており、そのうち個人市民税では、賃金上昇の影響による増収を見込んだのだ。また純固定資産税・都市計画税では、令和6(2024)年度の土地の評価替えによる負担調整措置の影響や、家屋においては大型工場等の課税免除期間の終了、償却資産の増加による増収を見込んだのだ。

○国・道補助金では、柏陽地区複合施設整備事業や市民会館耐震化等改修事業の増などを見込み、前年比+5.1億円としたのだ。

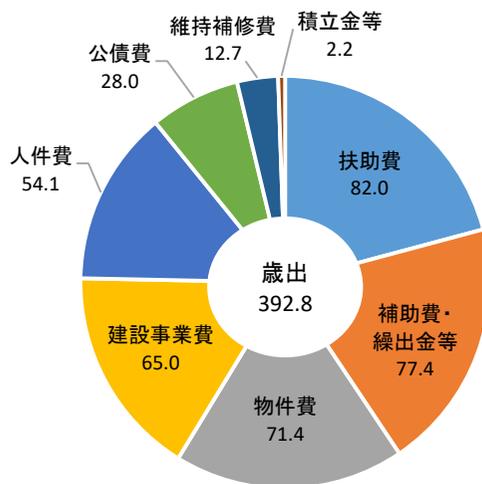
○地方債は、島松地区複合施設整備事業や柏陽地区複合施設整備事業、柏陽団地解体事業の実施などにより建設事業が増加し、全体では約8.8億円の増となったのだ。



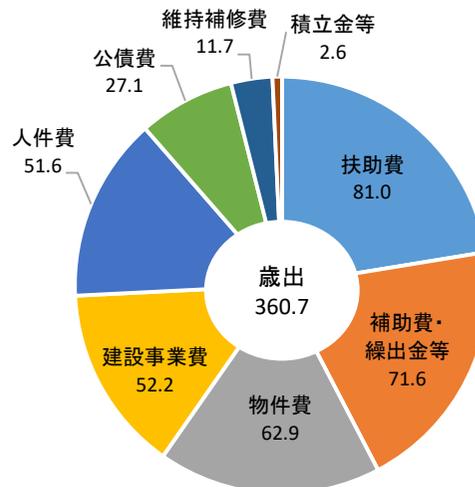
歳出予算はどんな特徴なんだイ？

2. 歳出の状況

令和8（2026）年度一般会計当初予算額
（単位：億円）



令和7（2025）年度一般会計当初予算額
（単位：億円）



○数値で見る比較 (単位：億円)

	R8	R7
扶助費	82.0	81.0
補助費・繰出金等	77.4	71.6
物件費	71.4	62.9
建設事業費	65.0	52.2
人件費	54.1	51.6
公債費	28.0	27.1
維持補修費	12.7	11.7
積立金等	2.2	2.6
合計	392.8	360.7

【用語解説】

- 歳出予算は、積立金等を除き全体的に増加しており、特に物件費、補助費・繰出金等、建設事業費が大きく増加しているのだ。
- 主な増加要因として、
 - ・物件費は、地方公共団体情報システムの標準化の対応や、ふるさと納税事業に係るポータルサイトへの掲載料及び決済手数料の増などにより、約8.5億円増加しているのだ。
 - ・補助費・繰出金等は、下水道事業負担金や施設型給付事業負担金、ふるさと納税返礼品の増などにより、約5.8億円増加しているのだ。
 - ・建設事業費は、島松地区複合施設整備事業や柏陽地区複合施設整備事業、柏陽団地解体事業などの実施により、約12.8億円増加しているのだ。

- 【扶助費】 生活保護や高齢者、障がい者などの援助のための費用
- 【補助費・繰出金等】 団体等への補助金や特別会計への支払いなど
- 【物件費】 燃料費や光熱水費、委託料など
- 【建設事業費】 施設建設や道路、学校の大規模改修などの費用
- 【人件費】 職員給与や議員報酬など
- 【公債費】 市の借入金の償還金など
- 【維持補修費】 公共用施設等を補修するなどの費用
- 【積立金】 特定の目的のために設けられた基金などへの積立金

令和8（2026）年度 主な事業の内容

次のページからは、令和8（2026）年度予算（案）の中で市民関心度の高い事業や新規事業を第6期恵庭市総合計画の施策体系に沿って掲載しているのだ。



令和8(2026)年度予算(案)内容情報公開 掲載事業一覧

事業 No.	事業名	担当	新規・拡大・継続	(単位:万円) 令和8年度 事業費
1 自然と共生し 誰もが安全安心に暮らせる 市民主体のまち				
● 施策5 消防・救急体制の充実				
1	市民向け消防訓練資器材更新整備事業	予防課	新規	95
2	AR災害疑似体験アプリ消火器型コントローラーの整備	島松出張所	新規	75
● 施策7 ごみの減量と適正な処理の推進				
3	最終処分場整備事業	廃棄物管理課	継続	1,189
2 共につながり 支えあい 誰もが生き生きと暮らし続けられるまち				
● 施策1 福祉サービス・福祉事業の充実				
4	基幹相談支援センター・障がい者相談支援センター事業	障がい福祉課	拡大	2,988
● 施策2 重層的支援体制整備事業の推進				
5	重層的支援体制整備事業(多機関協働事業等)	福祉課	拡大	1,283
● 施策4 生涯を通じた健康づくり・生きがいづくりの推進				
6	骨粗しょう症検診事業	保健課	新規	62
● 施策6 地域に根ざした持続可能なスポーツ環境の整備				
7	屋外体育施設の整備・充実	健康スポーツ課	新規	11,776
8	屋内体育施設の整備・充実	健康スポーツ課	継続	1,449
3 まちの魅力を生かした 交流やにぎわいが生まれるまち				
● 施策2 花のまちづくりの推進				
9	(仮称)花と緑の文化センター事業	花と緑・観光課	拡大	897
● 施策4 農業・商工業の振興				
10	農業被害ヒグマ対策事業	農政課	新規	257

4 機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

●施策1 都市基盤施設の整備・機能維持

11	生活道路等舗装修繕事業	管理課	新規	9,000
12	道路維持メンテナンスプラットフォーム構築事業	管理課	新規	2,664
13	恵み野中央公園改修事業	管理課	拡大	31,918

●施策2 魅力ある市街地の形成

14	市営住宅柏陽団地解体事業	市営住宅課	拡大	59,950
15	島松地区複合施設整備事業	まちづくり推進課	拡大	136,193
16	柏陽地区複合施設整備事業	まちづくり推進課	拡大	72,567
17	島松駅周辺再整備事業	土木課	拡大	10,440

5 ふるさとに誇りをもって 健やかに成長し 人と文化が育まれるまち

●施策1 子ども・子育て支援の充実

18	多子世帯の保育料軽減拡大の準備	幼児保育課	新規	374
19	病児・病後児保育事業(施設整備)	幼児保育課	新規	1,511
20	地域子育て相談機関	えにわっこ応援センター	新規	32
21	高等学校等奨学金支給事業	教育総務課	新規	300

●施策3 青少年・社会教育・読書活動の充実

22	市民会館耐震化等改修事業	教育施設課	拡大	71,501
----	--------------	-------	----	--------

●施策4 文化・芸術活動の充実

23	夢創館設備等更新事業	社会教育課	継続	504
----	------------	-------	----	-----

●施策6 高等学校・高等教育機関との連携

24	ふるさと納税を活用した大学等応援事業	企画課	新規	300
----	--------------------	-----	----	-----

☆財政用語解説☆

事業の財源

国補助金 : 国からの補助金

道補助金 : 北海道からの補助金

地方債 : 事業を実施するため借りるお金

基金繰入 : 特定目的の基金の取崩

市税等 : 市税や交付税など使途が限定されていない収入

調整交付金 : 正式名称を「特定防衛施設周辺整備調整交付金」といい、防衛施設のある市町村への交付金

施策
5

消防・救急体制の充実

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 ■ 市長政策 (担当) 予防課

事業No.1 市民向け消防訓練資器材更新整備事業 95万円

財源:基金繰入 95万円

目的・効果	訓練用水消火器や煙体験資器材一式の更新整備を行い、市内企業や町内会等の自主防災組織を対象とした消防訓練で使用します。また市内各種イベントで活用し、市民の防火意識の醸成に役立てます。
事業概要	○市民向け消防訓練資器材の更新整備
予算要求内容	○備品購入費

施策
7

ごみの減量と適正な処理の推進

□ 新規 □ 拡大 ■ 継続 □ 市長政策 (担当) 廃棄物管理課

事業No.3 最終処分場整備事業 1,189万円

財源:市税等 1,189万円

目的・効果	現在の最終処分場の残余容量を見据えて埋立地を早期に整備し、安定したごみ処理体制を確保します。
事業概要	○最終処分場の整備に伴う生活環境への影響調査
予算要求内容	○委託料

施策
5

消防・救急体制の充実

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 島松出張所

事業No.2 AR災害疑似体験アプリ消火器型コントローラーの整備 75万円

財源:基金繰入 75万円

目的・効果	災害疑似体験アプリを内蔵したARゴーグルとの併用によりAR技術の効果を向上し、火災時の初期消火における市民の知識、技術の向上と防火思想の普及を図ります。また、消火器の取扱いから初期消火までの一連の行動をAR疑似体験で可能にすることにより、消防訓練や防火教室等での消火訓練の充実を図ります。
事業概要	○ARゴーグルとの組み合わせにより初期消火体験が行える消火器型コントローラーの整備
予算要求内容	○備品購入費

施策
1

福祉サービス・福祉事業の充実

□ 新規 ■ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 障がい福祉課

事業No.4 基幹相談支援センター・障がい者相談支援センター事業 2,988万円

財源:国補助金 483万円 道補助金 292万円 市税等 2,213万円

目的・効果	これまでの障がい者総合相談支援センターの業務を分割し、基幹相談支援センターでは地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として関係機関のネットワークづくり及び地域づくりを推進します。障がい者相談支援センターでは障がい者等からの相談に応じるなど必要な援助を行うことにより、障がい者等が住み慣れた地域で安心して暮らすことができることを目的とします。
事業概要	<p>【基幹相談支援センター】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.障がい者相談支援事業 2.相談支援機能強化事業 3.住宅入居支援事業 4.障がい者虐待防止センター事業 5.地域移行・地域定着の促進の取組 <p>【障がい者相談支援センター】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.障がい者相談支援事業 2.就労相談・就労支援事業 3.障がい者虐待防止センター事業
予算要求内容	<p>○需用費</p> <p>○委託料</p> <p>○使用料及び賃借料</p>

施策
2

重層的支援体制整備事業の推進

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 福祉課

事業No.5 重層的支援体制整備事業(多機関協働事業等) 1,283万円

財源:国補助金 640万円 道補助金 320万円 基金繰入 323万円

目的・効果: 高齢者や障がい者、子どもなどの分野や世代を問わず相談を包括的に受け止め、社会とのつながりを作り、交流や参加、学びの場づくりを一体的に実施することで、市民の抱える複雑化・複合化した課題の解決や、制度の狭間にあるニーズに対応できる体制整備を進めます。

事業概要: ○「地域共生社会」や「包括的な支援体制」の理解促進のための職員研修会
○多職種・多機関による更なる連携・協働の推進のための支援者研修会
○活動者同士がつながり、共に考える「とりこぼさない支援をうみだす支援者交流会」
○民生委員の担い手確保対策・子ども民生委員事業

予算要求内容: ○需用費
○委託料
○使用料及び賃借料 など

施策
6

地域に根ざした持続可能なスポーツ環境の整備

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 健康スポーツ課

事業No.7 屋外体育施設の整備・充実 1億1,776万円

財源:調整交付金 5,403万円 基金繰入 6,373万円

目的・効果: 老朽化対策による安全性の確保と機能強化を図り、近隣自治体等の大会参加者の練習利用を促進し、広域的なスポーツ交流を活性化させるとともに、市民の日常的な健康づくりの促進や、クラブ活動等における競技力向上を支えます。

事業概要: ○令和6(2024)年度に直線4コースを全天候型に対応する改修工事を実施した、恵庭公園陸上グラウンドトラックの周回2コースの全天候型トラック化及び走り幅跳びの更新工事

予算要求内容: ○工事請負費

施策
4

生涯を通じた健康づくり・生きがいづくりの推進

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 保健課

事業No.6 骨粗しょう症検診事業 62万円

財源:道補助金 41万円 市税等 21万円

目的・効果: 要支援認定の原因として、女性では関節疾患や骨折転倒の割合が最も多く、医療費や介護費用増加要因の一つとなっていることから、新たに骨粗しょう症検診を実施し、骨粗しょう症の早期発見・早期治療に繋げ、骨折による医療費や介護費用の抑制を目指します。

事業概要: ○集団検診、送迎バス検診による骨粗しょう症検診の実施
○4月1日時点で40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳(節目)になる市民(女性)対象

予算要求内容: ○通信運搬費
○委託料

施策
6

地域に根ざした持続可能なスポーツ環境の整備

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 健康スポーツ課

事業No.8 屋内体育施設の整備・充実 1,449万円

財源:基金繰入 868万円 その他 581万円

目的・効果: 利用者の安全性を確保する備品を整備するとともに、最新機器の導入で利用者満足度と運動効果の向上を図るなど、市民がより快適に利用できる環境を整備します。

事業概要: ○総合体育館トレーニング室のマルチマシン及びフィットネスバイク更新
○総合体育館のスポーツ大会用テーブル更新
○福住屋内運動広場にセパレーター防球ネットを新設

予算要求内容: ○備品購入費

基本目標3.まちの魅力を生かした 交流やにぎわいが生まれるまち

施策
2

花のまちづくりの推進

□ 新規 ■ 拡大 □ 継続 ■ 市長政策 (担当) 花と緑・観光課

事業No.9 (仮称)花と緑の文化センター事業 897万円

財源:基金繰入 264万円 その他 100万円 市税等 533万円

目的・効果: 令和4(2022)年開催の「ガーデンフェスタ北海道2022」で得た成果を将来につなげ、花のまちづくりを持続的に進めることを目的とします。市民・団体・行政をつなぐ中間支援拠点を設け、相談対応や啓発、人材育成を総合的に行うことで、後継者不足や市民団体の活動継続への不安を軽減し、花のまちづくりを次世代へ継承します。

事業概要: ○地域おこし協力隊の任用による、現場での活動を通じた将来の担い手育成
○花と緑の相談窓口の開設による、市民・団体からの庭づくり・植栽相談への対応
○はなふるでの景観管理、市民参加の勉強会、ガイド養成研修等による専門人材育成と市民参画の促進
○専用ホームページ開設、事業内容・実績の公表と相談受付・視察申込の仕組み整備
○(仮称)花と緑の文化センター事務所の開設、法人化を見据えた拠点づくり

予算要求内容: ○報酬
○職員手当等
○共済費
○委託料
○負担金補助及び交付金 など

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
1

都市基盤施設の整備・機能維持

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 管理課

事業No.11 生活道路等舗装修繕事業 9,000万円

財源:地方債 9,000万円

目的・効果: 劣化が進む道路の機能を回復させ、長寿命化とライフサイクルコストの削減を図ることを目的としています。AI点検で効率的に修繕計画を見直し、市民の走行性と生活の質を向上させます。

事業概要: ○舗装点検結果から幹線・準幹線道路及び市内一円の生活道路の舗装補修を実施

予算要求内容: ○工事請負費

基本目標3.まちの魅力を生かした 交流やにぎわいが生まれるまち

施策
4

農業・商工業の振興

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 ■ 市長政策 (担当) 農政課

事業No.10 農業被害ヒグマ対策事業 257万円

財源:基金繰入 257万円

目的・効果: 農業被害防止の観点から、ヒグマの侵入を防止するための電気柵及び侵入防止柵(金網)を農業者が導入する場合の費用を助成し、農業経営安定を促進する事業を推進します。

事業概要: ○電気柵、侵入防止柵ともに補助対象経費の1/2以内を助成

予算要求内容: ○補助金

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
1

都市基盤施設の整備・機能維持

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 管理課

事業No.12 道路維持メンテナンスプラットフォーム構築事業 2,664万円

財源:国補助金 1,332万円 基金繰入 1,332万円

目的・効果: AIを活用した舗装診断と道路パトロールデータ等をクラウドGISで一元管理し、リアルタイムな道路維持管理を実現します。道路網図公開や関連システムの更新も一体的に行い、交通インフラのサービス水準維持・向上を目指します。

事業概要: ○占有物管理機能のクラウド版移行
○道路幅員証明発行システムバージョンアップ
○道路網図公開設定、機器購入・更新
○統合型GISによる現地調査支援機能
○統合型GISへの道路パトロール報告データベース構築

予算要求内容: ○委託料

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
1

都市基盤施設の整備・機能維持

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 管理課

事業No.13 恵み野中央公園改修事業 3億1,918万円

財源:国補助金 1億9,698万円 地方債 8,890万円 基金繰入 3,330万円

目的・効果	周辺環境の変化に対応した公園機能の見直しや公園施設の老朽化への対応などを目的に、開設から約40年が経過した恵み野中央公園の一部改修を実施します。
事業概要	○公園管理・運営に関する中間支援組織設立に向けた企画・調査 ○パークセンターや公園管理棟など建築物に関わる調査設計 ○恵み野中央公園改修工事
予算要求内容	○旅費 ○需用費 ○委託料 ○使用料及び賃借料 ○工事請負費

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
2

魅力ある市街地の形成

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) まちづくり推進課

事業No.15 島松地区複合施設整備事業 13億6,193万円

財源:地方債 12億7,960万円 基金繰入 8,233万円

目的・効果	島松地区に現存する公共施設の老朽化等課題に対し、【施設の効率的な活用、維持管理を実現するために点在する公共施設の複合化や見直し】を行うことや、賑わい創出の観点から【誰もが集まれる・活用できる施設の整備】を目指し、複合施設の整備を行います。
事業概要	○島松地区複合施設建設工事
予算要求内容	○委託料 ○工事請負費

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
2

魅力ある市街地の形成

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 市営住宅課

事業No.14 市営住宅柏陽団地解体事業 5億9,950万円

財源:国補助金 2億6,978万円 地方債 2億9,670万円 基金繰入 3,302万円

目的・効果	老朽化している柏陽団地を早期に解体し、環境衛生上の改善を図るとともに、跡地における民間活力の導入を進めます。
事業概要	○市営住宅柏陽団地(200戸)の解体
予算要求内容	○工事請負費

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
2

魅力ある市街地の形成

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) まちづくり推進課

事業No.16 柏陽地区複合施設整備事業 7億2,567万円

財源:国補助金 3億2,557万円 地方債 3億4,880万円 基金繰入 5,130万円

目的・効果	市営住宅柏陽団地・恵央団地建替基本計画(R4.8改訂)に基づき、市営住宅建替とともに、建替えにより生まれる余剰地において、地域拠点施設の併設・複合化を進めます。
事業概要	○柏陽地区複合施設建設工事
予算要求内容	○旅費 ○消耗品費 ○使用料及び賃借料 ○工事請負費

基本目標4.機能的な都市空間を形成し 利便性が高く快適に暮らせるまち

施策
2

魅力ある市街地の形成

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 土木課

事業No.17 島松駅周辺再整備事業 1億440万円

財源:国補助金 3,750万円 地方債 5,460万円 基金繰入 1,230万円

目的・効果: JR島松駅周辺の歩行者空間のバリアフリー化と都市基盤の強化を進め、「歩いて暮らせるまち」を目指します。

事業概要: ○西島松通・島松歩道橋・駐輪場の測量・調査・設計委託

予算要求内容: ○旅費
○需用費
○役務費
○委託料
○使用料及び賃借料

基本目標5.ふるさとに誇りをもって 健やかに成長し 人と文化が育まれるまち

施策
1

子ども・子育て支援の充実

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 幼児保育課

事業No.19 病児・病後児保育事業(施設整備) 1,511万円

財源:国補助金 528万円 道補助金 479万円 基金繰入 504万円

目的・効果: 子どもが病気やケガの際に、自宅での保育が困難な場合、病児・病後児保育施設において、子どもを一時的に保育することで、安心して子育てできる環境を整備します。

事業概要: ○実施事業者(1施設)に対して補助金を交付
※補助対象:病児・病後児保育施設整備・ICT予約システム導入

予算要求内容: ○補助金

基本目標5.ふるさとに誇りをもって 健やかに成長し 人と文化が育まれるまち

施策
1

子ども・子育て支援の充実

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 幼児保育課

事業No.18 多子世帯の保育料軽減拡大の準備 374万円

財源:基金繰入 374万円

目的・効果: 保育所等を利用する第2子以降の3歳未満児の保育料を無償化することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを推進します。

事業概要: ○実施に向けた総合行政システムの改修

予算要求内容: ○委託料

基本目標5.ふるさとに誇りをもって 健やかに成長し 人と文化が育まれるまち

施策
1

子ども・子育て支援の充実

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) えにわっこ応援センター

事業No.20 地域子育て相談機関 32万円

財源:国補助金 21万円 道補助金 5万円 市税等 6万円

目的・効果: 妊産婦や子育て家庭等からの子育てに関する相談に応じ、不安解消を図ります。

事業概要: ○妊産婦や子育て家庭等からの子育てに関する相談に応じ、情報の提供や助言、必要な支援に繋げる等を行う相談機関を、地域の身近な子育て相談施設等を活用し整備

予算要求内容: ○委託料

施策
1

子ども・子育て支援の充実

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 教育総務課

事業No.21 高等学校等奨学金支給事業 300万円

財源:基金繰入 300万円

目的・効果	経済的な理由によって高等学校等に就学することが困難な生徒に対し、等しく教育を受ける機会を確保することを目的として、奨学金を支給します。
事業概要	○一定の要件を満たす世帯を対象に、高等学校等費用として、一人あたり月5,000円を支給
予算要求内容	○扶助費

施策
4

文化・芸術活動の充実

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 社会教育課

事業No.23 夢創館設備等更新事業 504万円

財源:基金繰入 504万円

目的・効果	夢創館の故障・劣化している風除室を改修し、利便性の改善を図ります。
事業概要	○夢創館の風除室改修工事
予算要求内容	○工事請負費

施策
3

青少年・社会教育・読書活動の充実

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 教育施設課

事業No.22 市民会館耐震化等改修事業 7億1,501万円

財源:国補助金 5億8,820万円 地方債 1億2,680万円 市税等 1万円

目的・効果	耐震改修や非常用発電機の整備を行い、市民会館の避難所としての機能の強化を図ります。
事業概要	○市民会館の耐震化工事 ○屋上防水改修 ○エレベーターの改修 ○非常用発電機設置 ○照明器具のLED化
予算要求内容	○委託料 ○工事請負費

施策
6

高等学校・高等教育機関との連携

新規 拡大 継続 市長政策 (担当) 企画課

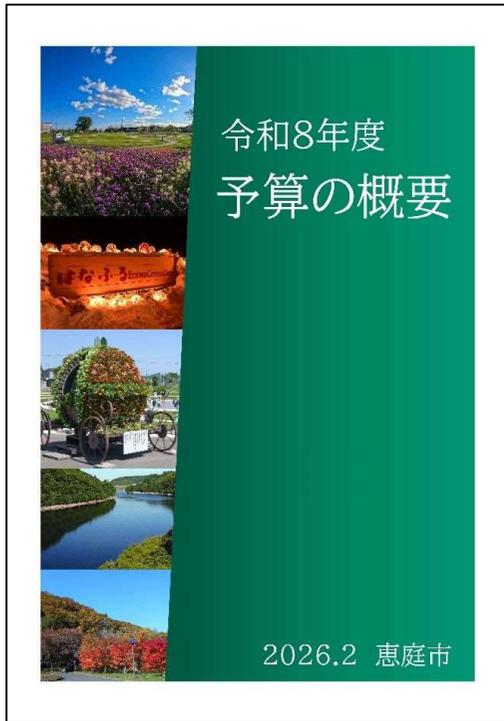
事業No.24 ふるさと納税を活用した大学等応援事業 300万円

財源:基金繰入 300万円

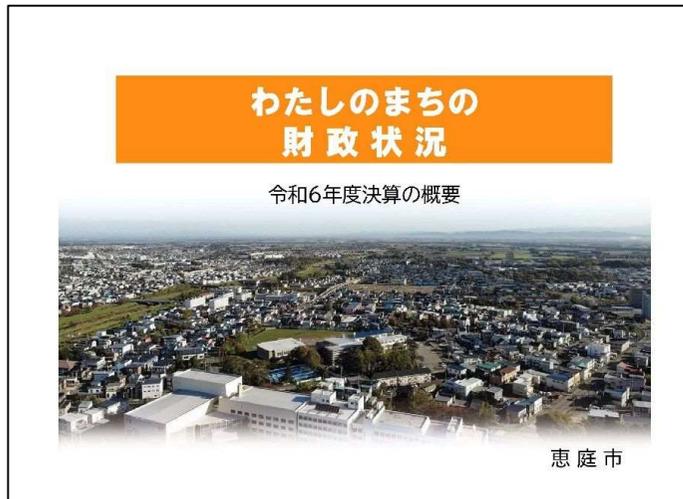
目的・効果	市内高等教育機関への支援を強化することで、市の未来を担う若者の育成を促進するとともに、優秀な人材が地域に定着し、または関係人口として活躍することで、最終的には恵庭市の持続的な発展に寄与します。
事業概要	○ふるさと納税による寄附を原資とした「ふるさと納税を活用した大学等応援補助金」を創設 ○教育施設及び教育設備の充実に関する事業、就学支援及び奨学金の支給に関する事業、文化活動及びスポーツの振興に関する事業、地域での活動及び交流を推進する事業などに対して、高等教育機関に補助
予算要求内容	○補助金

当資料の他にも、予算や決算について様々な情報を掲載しています。

☆ 令和8(2026)年度予算についてもっと詳しく知りたい！
「令和8年度予算の概要」では、来年度の恵庭市の重点施策や基金の使い道等、予算に関する様々な情報を掲載しています。



☆ 今までの決算状況について気になる！
「決算の概要」「わたしのまちの財政状況」では、当該年度の市税の使い道や借金の状況等、恵庭市の台所事情について近隣市と比較し説明しています。



発行：令和8(2026)年2月
編集：恵庭市総務部財務室財政課
061-1498 恵庭市京町1番地
TEL:0123-33-3131(内線:2353)
FAX:0123-33-3137

恵庭市HP
「市の財政」はこちら↓